

## 質疑応答議事録

工事名：(仮称) 門真市立第四中学校区義務教育学校整備に伴う脇田小学校等撤去工事

日 時：令和5(2023)年8月4日(金) 19:00～

場 所：門真市立第四中学校 体育館

### 【男性 A】

Q1：1日あたりの作業員は何名程度か。通勤車両の通行量はどの程度増えるか。狭い道の通行量が増えることによる安全面への配慮について聞かせてほしい。

A1：作業員は1日あたり最大40～50名程度見込んでいる。通勤車両は会社単位で相乗りして現場入りするため、車両台数は20～30台程度を想定している。車両のグラウンド内に駐車する。工事関係車両の通行は、一貫して資料P6.工事車両搬入経路図のとおり走行する。安全面については、全作業員に安全運転を促し、低速走行するよう周知徹底する。

### 【男性 B】

Q1：工事中の振動による影響範囲はどう考えているか。家屋調査範囲はどう決定しているか。調査範囲外で工事影響による損傷が見受けられた場合の対応はどうするか。

A1：敷地の4箇所に振動騒音計を設置し、振動と騒音は随時記録する。家屋調査範囲については、撤去する建物から20m以内の範囲内の家屋を調査対象としている。工事中の振動が地盤をどのように伝わってわっていくのかは、実際に工事を始めてみなければ判らない点が多い。もし、調査範囲外の建物で何かあれば誠実に対応したいと考えている。

Q2：騒音対策についてどう対応するのか。

A2：建物外周を防音材で囲う。今回の工事規模であれば、防音シートを使用することが一般的であるが、より防音性に優れた防音パネルを使用し、騒音軽減に努める。

Q3：ホコリ・粉じんの飛散についてどう対応するのか。

A3：飛散等については細心の注意を払うが、解体工事により発生する粉じんを発生させないことは非常に難しい。具体的な対策として工事中は散水人員を確保し、十分な散水を行う。水を撒く簡単な作業であるが、散水するかしないかで粉じんの発生量は大きく異なり、粉じん等の発生抑止に非常に効果的な手段である。

Q4：重機やダンプの走行による周辺家屋に対しての影響はどう考えているか。

A4：府道深野南寺方大阪線を右折し、脇田小学校までの住宅地内を走行する際は、周辺家屋等へ振動が伝わりにくいよう時速30km程度で走行する。

## 質疑応答議事録

Q5：工事中は災害や事故が起きないように十分な安全対策を実施してほしい。工事中に何かあれば、まちづくり部公共建築課に連絡したらよいか。

A5：まちづくり部公共建築課もしくは岩田地崎建設(株)の現場事務所に連絡願う。

### 【男性 C】

Q1：門真市は軟弱地盤地域である。軟弱地盤に起きる振動は、距離が離れるから減衰するとは限らないことを十分理解した上で作業に従事してほしい。また、工事中に何か起きた場合は、迅速な対応を要望する。

A1：迅速な対応に努める。

Q2：防音パネルはどの程度離れた位置に設置するのか。

A2：建物から40～50cm程度離れた足場の外側に設置する。高さについては、建物高さより90cm以上立ち上げる。

A3：解体作業で大型ブレーカーを使う予定はあるか。

Q3：ない。圧碎機で掴んで噛み砕けない程大きなコンクリートがある場合は大型ブレーカーを用いてコンクリートを叩き割るため振動騒音が大きな工事になるが、今回の解体はすべて圧碎機で噛み砕き、建物を折りたたむように倒していく方法で解体するため、大型ブレーカーと比べると振動騒音は少ない。

### 【男性 D】

A1：非飛散性のアスベスト含有建材はすべての建物に含まれているのか。

Q1：校舎は増改築を繰り返しているため建設時期等によって異なるが、外壁塗材、煙突内部、廊下の床塗材、成形板から含有を確認している。

A2：除去方法について、適切に養生を行い湿潤状態にして撤去するとあるが、具体的な除去方法を教えて欲しい。

Q2：外壁塗材については、解体建物の周囲を密閉養生した後、超高压水を噴射、湿潤、剥離、吸引を同時に行う超高压水洗工法にて除去を行う。  
成形板については、外部に飛散させないよう室内の窓や換気口などの隙間を塞ぎ密閉養生する。その後に成形板に直接散水噴霧し湿潤化させ、手作業によりできるだけ原型を保ったまま取り外す。

取り外した後、床等を高性能真空掃除機で清掃を行ってから養生を取り外し、除去作業は完了とする。

Q3：養生とはどういう養生か。養生方法を教えてほしい。外壁アスベストの除去作業

## 質疑応答議事録

中、周囲に飛散の可能性を心配している。

A3：足場に設置した防音パネルの内側を養生シートで覆い、パネルの隙間から飛散しないよう養生する。足場の上部は建物と隙間があるため、隙間も養生シートで覆い密閉する。また、除去作業に使用する高圧水洗器具自体がカバーで覆われ、さらにバキューム車と接続させることにより、アスベスト除去に使用した水は、外気に触れることなくバキューム車で吸引される仕組みになっている。万が一、壁を伝って落ちた水滴が地面にしみ込まないように床もシートで養生する。

### 【女性 A】

Q1：防災備蓄倉庫と放課後児童クラブの間にヒマラヤ桜があります。ヒマラヤ桜は白い花を咲かせ、空気をきれいにしてくれる桜。伐採ではなく、どこかに移植できないか。

A1：移植できるものであれば移植する方向で早速検討する。

### 【男性 E】

Q1：樹木は出来るだけ残すようにしてほしい。

A1：できる限り残す方向で検討する。

### 【男性 B】

Q1：説明を受け様々な質問があったが、質疑応答の内容について地域に対してどのような形で知らせるのか。それとも HP に掲載するのか。

A1：周知の方法については検討する。何かしらの形でお知らせする。

### 【男性 E】

Q1：具体的な粉じん対策について教えてほしい。

A1：粉じん対策については散水に尽きる。高さ 14m 程度の建物を地上から圧砕機により解体していくにあたり、地上からの散水だけでは届きにくい場所がある。

そこで圧砕機の先端に散水する装置を取付け、コンクリートを圧砕しているすぐ傍から直接散水を行うことにより、粉じんの発生を抑制させる。

また、常時地上からの散水と、圧砕機の先端からの散水することにより、粉じん抑制に最大限取り組む。